

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願ひ-

現在、消化器・一般外科では、Sahlgrenska University Hospital、広島大学医系科学研究科外科学と共同で実施する下記研究のために、本学で保管する下記診療情報等を下記研究代表機関に対して提供しています。

この共同研究の詳細をお知りになりたい方は、下記の本学での研究内容の問い合わせ担当者もしくは研究代表機関の問い合わせ先まで直接ご連絡ください。尚、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対して利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、同じく本学での問い合わせ担当者もしくは研究代表機関の問い合わせ先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[共同研究課題名] Neoadjuvant therapy in left sided resectable pancreatic adenocarcinoma
切除可能左側膵癌に対する術前治療

[共同研究の研究代表機関及び研究代表者]

研究代表機関・研究代表者：Sahlgrenska University Hospital, Sweden Elena Rangelova

本研究に関する問い合わせ先：広島大学医系科学研究科外科学 上村健一郎

電話：082-257-5216（応対可能時間：平日9時～16時）

[利用・提供の対象となる方]

2013年1月1日から2019年6月30日までに東京女子医科大学 消化器・一般外科で、左側膵癌に対して開腹または低侵襲（腹腔鏡またはロボット）膵体尾部切除術を受けられた患者さん。

[利用・提供している診療情報等の項目]

診療情報等：年齢、性別、施設、肥満度（BMI）併存疾患、WHOパフォーマンススコア（WHO-PS）またはECOGパフォーマンスステータス（ECOG-PS）、診断日、腫瘍の位置、腫瘍サイズ、腫瘍と脾静脈および動脈との接触、後腹膜または他の臓器への浸潤、腫瘍マーカー、血液検査結果、術前治療の種類、開始日、サイクル数、投与頻度、終了日、2nd-lineの有無と種類、放射線治療の有無と種類、病期分類再評価、再発確認日と部位（局所再発、遠隔転移、またはその両方）、最終生存確認日（死亡日または最後の生存確認日）、患者の生死、死亡した場合は原病死/他病死のいずれかなど

[利用・提供の目的]（遺伝子解析研究：無）

左側膵癌(膵体部癌、膵尾部癌)に対する術前治療、術後補助療法の効果はいまだ解明されていません。今回、左側膵癌に対し手術を受けられたかたの術前治療、術後補助療法の生存期間に及ぼす影響を明らかにする。

[主な共同研究機関及び研究責任者]

関西医科大学外科学講座 里井壮平

香川大学消化器外科 岡野圭一

北海道大学消化器外科Ⅱ 平野聡

近畿大学病院外科 松本逸平

東京医科大学消化器外科・小児外科学分野 永川裕一

山形大学第医学部附属病院一外科 元井冬彦

がん研有明病院肝胆膵外科 井上陽介

東北大学病院総合外科 海野倫明

名古屋大学消化器外科学 高見秀樹

札幌医科大学消化器・総合、乳腺・内分泌外科学講座 村上武志

[研究実施期間および主な提供方法]

期間：倫理審査委員会承認後より2027年12月31日までの間（予定）

提供方法：□直接手渡し □郵送・宅配 ■電子的配信 □その他

[この研究での診療情報等の取扱い]

倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[東京女子医科大学における研究責任者および研究内容の問い合わせ担当者]

研究責任者：消化器・一般外科 教授 本田五郎

研究内容の問い合わせ担当者：消化器・一般外科 川本 裕介

電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日9時～16時）